

ちょっとひと言!!

市民の声



広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せた思いをインタビューしました。



●行方市は2つの湖に囲まれており、自然豊かで観光資源にも恵まれている。霞ヶ浦大橋のもとには道の駅があるが、駐車場、トイレが中央にあり、とても中途半端である。近くに物産館があり、土曜、日曜日はかなりの人が入ってにぎわっているが、午後に行くと野菜等の品物が全くない、あればもっと売れると思うがもったいないと思う。近くにレストラン等の食事を充実させる施設もない。施設、設備を充実させればもっともっと人が集まる様な気がします。民間委託で活性化を進める手段はないのでしょうか。(50代・男性)

●全市民の共通の大きな問題である空自百里基地騒音被害対策に本腰を入れて取り組んでいただきたいです。私が幼い頃から、日本国憲法に定められた基本的人権を侵害するかの如く、決して許容できるものではないレベルの航空機騒音公害が平然と罷り通っているのが実情であります。静かな暮らしを営みたい！そんな当たり前の願いさえ打ち砕かれるようなことはあってはならないと考えております。少しでもこのような状況が良くなるよう、よろしくお願い申し上げます。(50代・男性)

●先日ふれあいランドがリニューアルされる事を知りました。今度には多くの人が集まり、楽しめる施設にして下さい。ファミリーズビレッジの様に民間的な考えで進めてほしいと思います。それと霞ヶ浦のサイクリングロードをうまく活用して、多くの人が行方市に来てもらって、知って頂きたいと思えます。ここの所のサイクリングの人達の為の施設があるといいと思います。他の市では積極的に進めている市もあります。負けない様に頑張ってください。(30代・男性)

移動手段が、車しか無い行方市にとっては、うれしい光景だと思えますが、残念ながらバスに乗っている人を見かけません。免許返納とかも話題となつていますが、実際、車移動の生活をバスに切替える事は難しく、すぐに利用者を増やす事は至難の技と思えますが、公共交通の重要性は増して行くと思います。より多くの人に乗っていただき、持続可能な行方市民の足になることを願います。(50代・男性)

●行方市は合併後大分たちまちが、麻生、玉造、北浦の庁舎も古くなつてきています。職員の方の内会議のたび各庁舎から出張する車での移動のことを考えると途中、交通事故等にあって危険もあると思う。効率も良くないと思う。庁舎修理に多額のお金を使うより、早く新しい庁舎を1カ所に建設したほうが良いと思います。(70代・女性)

スマホで読める！ 議会だより デジタルブック配信しています

※ デジタルブックの配信は発行日の10日後となります。

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読めます。
- 7言語で読めます。
- 音声読み上げもできます。
- 文字サイズを調整できます。

※ブラウザは音声読み上げに対応していません。
音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）のインストールが必要です。

無料アプリ『カタポケ』このアイコンが目印 →

